



平成 22 年 10 月 20 日

各 位

会社名 株式会社ベネフィット・ワン
代表者名 代表取締役社長 白石 徳生
(コード番号 2412 東証第二部)
問合わせ先 常務取締役経営管理部長 小山茂和
(TEL. 03-6892-5202)
当社の親会社 株式会社パソナグループ
代表者名 代表取締役グループ代表兼社長 南部靖之
(コード番号：2168 東証第一部)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 20 日開催の取締役会において、以下の通り、最近の業績の動向等を踏まえ、本年 5 月 7 日に公表しました平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の第 2 四半期（累計）および通期の個別業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	7,265	427	432	249	1,135.28
今回修正予想(B)	7,065	679	687	395	1,796.88
増減額(B-A)	200	251	254	145	-
増減率(%)	2.8%	58.8%	58.8%	58.3%	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	6,356	699	710	481	2,198.21

2. 第2四半期(累計)個別業績予想修正の理由

売上高につきましては、主力事業である福利厚生事業に加えてインセンティブ事業が堅調に推移し増収を確保する見込みですが、反面CRM事業、物販等が伸び悩み、当初予想を若干下回る予想をしています。

他方、収益面は、当初予想していた一部経費の発生が第3四半期以後に後ずれしたことに加え、人員抑制や経費削減等、原価・販管費を抑えたことにより、営業利益、経常利益、純利益ともに予想を上回る見込みになりました。

3. 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	15,792	2,440	2,500	1,475	6,703.21
今回修正予想(B)	15,400	2,440	2,500	1,475	6,703.21
増減額(B-A)	392	-	-	-	-
増減率(%)	2.5%	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	13,389	2,335	2,440	1,499	6,833.95

4. 通期個別業績予想修正の理由

通期業績につきましても、第2四半期累計期間の業績予想修正を踏まえ、見直しを行いました。売上高につきましては15,400百万円(前回予想比392百万円減、前期比2,011百万円増)と増収を確保します。収益面につきましては、第2四半期累計期間まで堅調に推移していますが、一部経費発生の後ずれも見られることから、予想を据え置いております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

また、当社は、昨年度連結財務諸表を作成しておりましたが、平成21年7月1日付で連結子会社株式会社ベネフィットワン・パートナーズ及び株式会社グローバルヘルスケアを吸収合併したため、今年度、連結財務諸表非作成会社となりました。

以上